

# バリストップ施工仕様書

<アクリルゴム塗膜防水材>

※雨音軽減にも寄与し、防錆効果も備えて躯体保護に貢献できる、伸縮性・強度を備えた塗膜防水材です。

## (1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布 回数	塗装間隔時間 (23℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・下地の種類によって、各下塗材の標準施工仕様に則り、補修に防水テープ・速手を使用する等含め、適切に下地調整を行ってください。					
下塗り	・下地の種類によって、各下塗材の標準施工仕様に則り、適切に下塗りを行ってください。					
中塗り	バリストップ	0.3～0.5	2	5 時間以上 7 日以内	清水 0～5%	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドクール Aqua 3 分艶/5 分艶	0.15	2	3 時間以上 7 日以内	清水 0～5%	はけ ウールローラー エアレス

注) 塗布量は個々の条件によって異なります。(記載は塗装作業に必要な標準使用量の数値です。)

注) 上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前(各工程)に3分以上攪拌機(低速回転)で攪拌の上ご使用下さい。

## (2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	各施工仕様書参照		
中塗り材	バリストップ	18 kg/缶	36～60 m <sup>2</sup> / 缶
上塗り材	アドクール Aqua 3 分艶/5 分艶	14 kg/缶	90 m <sup>2</sup> / 缶

## 使用上の注意事項

- 1) 発錆部はサンダー、ワイヤーブラシ、研磨紙などを用いて裏表共に入念に除去し、必要に応じてフックボルトのキャップ処理を行ってください。
- 2) 油脂類はシンナーで拭き取り、素地表面の汚染付着物は十分に清掃し、乾燥させてから施工を行ってください。
- 3) 使用直前に攪拌機で均一に混ぜてから施工してください。
- 4) 換気の良い場所で使用し、本来の目的以外には使用しないでください。
- 5) 直射日光、雨を避けて蓋をして保管し、各自治体の規則に従って廃棄してください。
- 6) 気温 5 度以下、湿度 85%以上及び結露が懸念される気候の場合は施工しないでください。
- 7) 工程間隔は原則常温での設定とし、低温時や高湿度時には塗膜の乾燥状態を確認してから次工程へ進めてください。
- 8) 施工後 24 時間以内に、降雨・降雪・濃霧の予報がある場合は施工しないで下さい。
- 9) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 10) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS(安全データシート)を参照して下さい。